

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			利用者人数に応じて、可動式の机で配置を工夫している。
	②	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			非常勤大学生は、年齢の近い先輩として支援している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>			事業所内には段差はなく、困らないように配慮している。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			打ち合わせで、支援方法のすりあわせや支援の結果、改善を共有している。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		<input type="radio"/>		面談を通じて、保護者の意向を聞き取り、改善を図っている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			事業所の向けの評価表を公開する。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	現在、外部評価を受けていない。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			法人内研修や外部での研修に参加している。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			面談やアセスメント表でお聞きした意向を踏まえ、支援計画を作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			アセスメントツールを使って、状況を把握している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			支援計画に基づき、目標達成に必要な活動プログラムを考案している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			固定化したプログラムと個別に対応したプログラムで工夫している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>			休日には、イベントや出かける機会を企画して仲間意識を育てている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			学習や作業などは個別で、始まるの会や終わりの会、イベントなどは集団で行っている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			活動内容をホワイトボードに掲示して、内容に応じて役割分担している。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>			振り返りや気づいた点の共有を行う時間を取っている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			支援内容を記録して、支援の検証や改善につなげている

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的モニタリングを行い、計画の見直しをしている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○			4つの活動を通して、自立支援と日常生活充実を図るようにしている。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			担当者が参加している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			学校の月の計画表を見て、下校時刻の確認や行事予定の情報を得るようにしている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		現在必要な利用者はいない。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	中高校生を対象にしている。情報共有までには至っていない。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			相談支援事業所を通して情報を提供している。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			必要に応じて福岡市発達支援センターとの連携している。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	現在活動していない。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			協議会へ参加して情報を得ている。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡ノートを活用して、活動内容を伝えている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			面談での相談や講演会を開催して、障がい特性の理解や支援方法など理解が深まるように支援している
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明を行っている。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			面談や電話等の相談が有るときには、助言や支援を行っている。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			年2回の講演会を開催している。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情や要望があったときには、事実の確認に努め、適切に対応している。

	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月、活動予定表を発行して、報告をしている。	
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			十分注意して管理している。	
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			視覚支援を使用したり、連絡ノートやメールを活用したりしている	
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		事業所主催のイベントは、地域掲示板に掲示している。	
	非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		マニュアルを策定している。保護者には周知できていない
		③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			地震、火災、不審者対策など行っている
		④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			マニュアルを作成して、適切な対応を行っている。
④⑪		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			重要事項説明書に記載して、契約時に説明を行っている。	
④⑫		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		アレルギーの有無については、保護者に確認している。医師の指示書に基づく対応はできていない。	
④⑬		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			事例集を作成して共有している	